

令和6年度

病院事業 企画経営課の方針書

組織名	病院事業 企画経営課
所属長名	課長 備前 寿

1. 組織の使命(ありたい姿)

地域の人々に信頼される市立病院を目指し、両病院が協力し安心できる良質な医療の提供に努める。

2. 組織の抱える課題(現状)

- ・コロナ以降患者数が回復しないため厳しい経営状況となっており、収益の改善が大きな課題になっている。
- ・円安等の影響により消耗品の価格上昇や委託費用が増加し、コスト面で病院経営を圧迫している。
- ・スタッフの人事交流について、医療機能の違いから患者層や給与・勤務形態(看護師は横手が3交代、大森が2交代など)等が違うことから、進展していない。両院共同での採用試験も案としてはあるが進展していない。

3. 今年度の『スローガン』

病院事業が一体となり、良質な医療の提供に努めよう

4. 今年度の方針

- ・総務省マネジメント事業を継続し、両病院の収益改善につながるような医療体制の構築
- ・低コスト運営による健全な病院経営を目指し、共同見積(入札)やプロポーザルを用いた契約への改善
- ・事務部門スタッフ等の人事交流、事務事業の見直しなど企画経営課の体制の見直しと強化

5. 今年度の重点取組項目

	実現したい成果	総務省マネジメント事業の実施(継続事業)
	取組内容	<ul style="list-style-type: none">・GHCコンサルタントのマネジメント事業を年4回(各病院)実施し、入院収益等の増収を図る。・経費に関するベンチマークを行い、コストの見直しを図る。・公立病院経営強化プランの点検・評価の実施。
	実現したい成果	共同見積(入札)やプロポーザルを用いた契約への改善
	取組内容	<ul style="list-style-type: none">・共同購入で低コスト化が図れる消耗品や資材等の検討をし、可能なものから共同購入を目指す。・随意契約の見直しをし、プロポーザル用いた契約に移行し、コストの削減に努める。
	実現したい成果	企画経営課の体制の見直しと強化
	取組内容	<ul style="list-style-type: none">・企画経営課の体制の見直しを図る。・事務部門の人事交流を検討し、将来的には給与計算等の事務については、一本化を目指す。・病院事業で事務職員を採用し、事務部門のプロパー化を図る。

6. 方針に対する年度上期(4月～9月)の取組状況

- ・総務省 経営・財務マネジメント強化事業:公立病院経営強化プランの点検・評価を実施(6/14・8/2実施)
- ・給食委託業務・清掃委託業務のプロポーザル実施予定(仕様書等の準備)
- ・病院事業で事務職員採用:第1回(6/30試験日～応募者1名、採用0名) 第2回(10/27試験日～)

7. 年度下期(10月～3月)に向けた課題と取組方針【ギャップと対策】

総務省マネジメント事業ではR5決算、R6実績をもとに点検、評価を実施しコンサルより毎回厳しい意見が出されている。第3回目は院長、副院长なども会議に参加し経営改善に向けた協議を行う予定としている。

給食業務委託については食材や人件費の高騰などもあり毎年単価の引き上げを要望されており見直しを行った経緯がある。今年度契約更新の時期を迎えており、今回もプロポーザルを実施しコスト削減、安心安全な食事を提供していただける業者の選定を目指していく。併せてこれまで実施してこなかった清掃業務についてもプロポーザルを実施することを検討している。

企画経営課の体制強化について、プロパー職員の採用については苦戦している。今回2度目の募集を行い職員の確保を目指す。体制の見直しについては継続して課内で協議を進めていく。

8. 総括(取組みの結果と成果、次年度に向けた課題【結果と成果】)

令和5年度に策定した公立病院経営強化プランの点検評価について、総務省経営・財務マネジメント強化事業を活用し計画通り年4回の点検評価を実施。事務職員だけでなく経営層(院長・副院长・総看護師長など)も参加し課題などを共有した。令和7年度は経営強化プランの点検評価に加え、別途経営コンサル委託を実施し継続して経営改善に取り組んでいく。

企画経営課の体制の見直し強化について、昨今、病院経営において事務部門の強化が叫ばれており、人材の確保、育成に加え体制の見直しと強化を目標に掲げたが、成果を上げることができなかった。今後人口減少による患者の減少や人件費、物価高騰により病院経営は益々厳しさを増すことが予想されており、経営の効率化を図る必要がある。病院事業としてこれまで以上に一体感の醸成を図り両病院が一体となった経営をすることが必要と考えており、そのためにも組織再編と強化は必須であり、引き続き体制の強化に向けた取組を行っていく。